

領域 8 インフォーマルミーティング議事録

開催日時：新型コロナウイルスの影響により年次大会が中止されたため、

メール審議による開催となった。（報告事項 3 参照）

出席者

領域代表（任期：2019.4－2020.3）

堀田 貴嗣（首都大理）

領域副代表（任期：2019.4－2020.3）

藤 秀樹（神戸大理）

次期領域副代表（任期：2020.4－2021.3）

楠瀬 博明（明大理工）

次次期領域副代表（任期：2021.4－2022.3）

石田 憲二（京都大理）

領域運営委員（任期：2019.4－2020.3）

谷口 晴香（岩手大理工）、長谷川 巧（広大院総合）、出村 郷志（日大理工）、
三本 啓輔（富山県立大工）、横山 淳（茨城大理）

領域運営委員（任期：2019.10－2020.9）

榊原 寛史（鳥取大工）、白井 秀知（島根大院自然）、大槻 太毅（京大人環）、
竹森 那由多（岡山大基礎研）

次期領域運営委員（任期：2020.4－2021.3）

山中 隆義（東理大理工）、平井 大悟郎（東大物性研）、町田 理（理研 CEMS）、
光田 暁弘（九大院理）、山田 武見（東理大理工）

議題

【報告事項】

1. 日本物理学会第 75 回年次大会（令和 2 年 3 月 16 日～19 日、名古屋大学）は新型コロナウイルスの影響のため、現地開催が中止された。
2. 1.に伴い、実施予定であった学生優秀発表賞も中止となった。中止の理由を領域副代表（選考委員会委員長）より、領域 8 のメーリングリスト及び審査候補学生（6 名）にメールで連絡し、領域 8 のホームページに掲載した。

3. 領域8のインフォーマルミーティングも現地開催ができなくなったため、メール審議の形をとることとした。

4. 一般講演数は全体で口頭発表が229件(低温:154件、磁性:75件)、ポスター発表(低温:86件、磁性:75件)が161件の予定であった。

5. プログラム編成で考慮した点を列挙する。

5-1. 低温、磁性のシンポジウム発表とポスター発表が被らないように考慮した。(低温のシンポジウム発表の裏で磁性のポスター発表、磁性のシンポジウム発表の裏で低温のポスター発表とした。)また、低温・磁性のシンポジウム発表の裏で、低温・磁性の口頭発表講演が被らないように配慮した。

5-2. 最終日の午後にはなるべくセッションが入らないようにプログラムを調整した。

6. 次期(2020.4-2021.3)の領域代表・副代表の紹介

領域代表: 藤 秀樹(神戸大理)

副代表: 楠瀬 博明(明大理工)

7. 2020.9までの領域運営委員の役割分担と提案及び承認

代表: 榊原寛史 鳥取大工(磁性・理論)

副代表: 大槻太毅 京大人環(低温・実験)

書記: 竹森那由多 岡山大基礎研(低温・理論)

Web・メーリングリスト担当: 白井秀知 島根大院自然(磁性・理論)

※審議事項9参照

8. 次期(2020.4-2021.3)領域運営委員の推薦及び承認

代表: 平井大悟郎 東大物性研(低温・実験)

副代表: 光田暁弘 九大院理(磁性・実験)

書記(+学生賞副担当): 町田理 理研 CEMS(低温・実験)

Web・メーリングリスト担当: 山田武見 東理大理工(磁性・理論)

学生賞担当: 山中隆義 東理大理工(低温・実験)

【審議事項】

9. 2020.9までの領域運営委員の交代

2020.9までの領域運営委員であった松本 裕司(富山大理)は多忙のため連絡がつきにくいことから白井 秀知(島根大院自然)に変更する。

メール審議により承認された。

10. 次々期運営委員の推薦及び承認

(任期：2020.10－2021.9)

低温：鍋島冬樹（東大院総合文化、実験）、野本拓也（東大工、理論）

磁性：久保徹郎（岡山理大理、実験）、鈴木雄大（阪大工、理論）

メール審議により全員承認された。

以上
(文責 竹森)